

算数少人数数学級だより No.7

H30.11.19

新神田小学校 算数少人数担当

【4年生】わり算の筆算を考えよう(わる数が2けた)・・・全15時間

「つるぎコース」

既習である筆算の手順(たて・かけ・ひく・おろす)がしっかりと理解できていました。一の位から商が立つわり算はよくできていましたが、3桁÷2桁で十の位から商が立つ学習から、戸惑う子が増えました。ご家庭でも、自学でわり算の筆算の練習に取り組むよう声をかけてあげてください。

「はくたかコース」

仮の商を立て、小さくしたり大きくしたりすることができるようになりました。どの位から商を立てればよいか理解できている子もいますが、筆算の順序を間違えてしまうなど初歩的なミスも多かったです。既習である筆算の手順(たて・かけ・ひく・おろす)を確認していきます。どの時間も間違いを取り上げ、友達と考えを交流することで理解が深まっていきました。

「かがやきコース」

一の位に商が立つ筆算は大変よくできていました。文章問題をよく読んで式を立てることもよくできていましたが、途中式が抜けてしまう子がいました。わる数とわられる数の0を同じ数ずつ消して、計算するというこの理解もできていました。あまりには、消した0の数だけ0を付け加えることも多くの児童がよくできていました。

【5年生】分数と小数、整数の関係を調べよう

(分数と小数、整数の関係)・・・全13時間

「クジラコース」

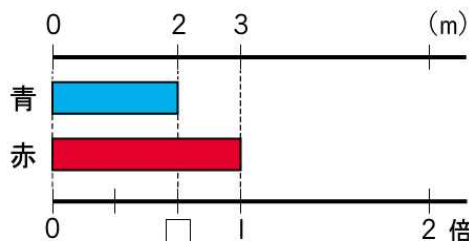
全体的に意欲的に学習していました。わられる数÷わる数=わられる数/わる数という理解を通して、小数で表すことができないときは、分数で表せばよいことに多くの子どもが気づくことができました。

また、 $0.3 = 3/10$ 、 $1.57 = 157/100$ のように、小数を分数に直すことが大変よくできるようになりました。分数倍の考えをもつのに戸惑いを感じられましたが、数直線を描いて考えていくことで理解が深まっていきました。

「イルカコース」

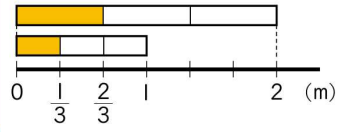
小数を分数にしたり、分数を小数にしたりすることが確実にできるようになりました。「(何倍)=(何倍かにあたる数)÷(もとにする数)」を分数で表すこともよくできていました。

「赤テープをもとにすると青テープは何倍の長さか？」の問いでは、手が止まってしまう児童がいたので、数直線で数量関係を表してから考えられるといいです。



赤のテープをもとにすると、青のテープは赤のテープの何倍かな？
 $2 \div 3 = 2/3$ (倍)

$\frac{1}{3}$ mは、1 mを3等分した1こ分の長さで、上の問題は2 mを…。



まとめ

小数は、10、100などを分母とする分数で表すことができます。